



青柳園だより

令和元年
11月号
文京区立青柳幼稚園

実りの秋によせて

園長 多比良 由恵

実りの秋、新米や果物など様々なおいしいものを味わえる季節です。4歳児も組からは「♪いもいもくりくり…」と秋の楽しい歌声が響いています。5歳児ゆり組の子どもたちは、春に苗を植えたサツマイモの収穫をしました。土を掘る感触、サツマイモを掘り出す喜び、ツルを使った遊びなどいろいろな体験をした後、みんなでおいしくいただきました。また、9月に収穫して干しておいたポップコーンの実を、子どもたちが一粒一粒ほぐしました。「実を外すにはどうしたらいいかな」「爪でひっかけるととれやすいよ」「大きい実はすごく固くて全然とれないよ」「ほんとだね～」など、感じた事や気付いたことを伝え合いながら準備しました。翌日、子どもたちの目の前で教師がポップコーンを作りました。透明の鍋を使っているため、子どもたちは一粒一粒が弾ける様子を全て見るができます。「わあ!」「どンドンできてきた!」と大興奮の子どもたち。鍋に一杯のポップコーンができると、自然に拍手が沸き起こっていました。「おいしい!」「あったかい」とおいしさを噛みしめながら味わっていた子どもたちです。

しかし、昨今、地球温暖化による気温や海水温の上昇が日本に大きな台風や暴風雨を発生させることにつながっていることが報道されています。9月に続いて10月の台風19号やその後の豪雨でも、地滑りや河川の氾濫など日本各地で甚大な被害が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、今私たち一人一人ができることはなんだろう、と考えさせられます。幼稚園でも〈水道の水を出しっぱなしにしない〉〈遊びに使った紙でまだ使えるものはリサイクルの箱に入れてまた使う〉など、地球の環境を守るためにできることを、子どもたちと一緒に考えを出し合って、取り組んでいきたいと思ひます。



さつまいも掘り「このへんにあるかな?」



ポップコーン作り「なかなかとれないなあ」



「こんなにたくさんできました!」

10月20日(日)には『都幼P親子フェスタ!』が、青柳小学校・青柳幼稚園を会場に開催されました。16回目を迎えるこの会は、東京都国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会と都園長会が主催し、子どもたちがおうちの方と一緒に様々な手作りの遊び広場を体験したり、保護者講演会や親子ふれあい遊びに参加したりできる催しです。本園は開催園として、事前の様々な準備に携わる機会をいただきました。その中で、関わる人々の「子どもたちのために」「参加される皆さんのために」という温かい気持ちにたくさんふれることができました。当日は晴天のもと、約1200名の方が希望の坂を登って会場にお越しくださり、たくさんの笑顔があふれる1日となりました。ありがとうございました。

